

台風第 10 号接近に伴う県民への知事コメント (R6. 8. 29 (木))

- 過去最強クラスの強い台風第 10 号が、広島に接近しております。
- 今回の台風は進行速度が非常に遅いため、暴風や大雨が長時間続き、大きな被害が発生する恐れがあります。
- 過去、類似のルートを通った台風におきましては、死傷者や家屋の損壊、床上浸水など、甚大な被害が発生しており、今回の台風第 10 号においても、厳重な警戒が必要です。
- 明日は、最大風速 25 メートルの暴風が吹き、何かにつかまっていないと立ってられない状態です。
- また、総降水量が 400 ミリを超える大雨となる恐れがあり、土砂災害や河川の氾濫が起きる可能性もあります。
- 県民の皆様へのお願いですが、
 - ・避難場所や避難経路の確認
 - ・非常持ち出し品の準備
 - ・屋外の飛ばされそうな物の固定など、事前の備えを行ってください。
- また、明日の朝から、警報級の大雨が予想されており、暴風や大雨により、避難が難しくなることから、本日の台風接近前、明るいうちに避難できるよう、特に土砂災害や河川の氾濫・洪水の恐れがある地域にお住まいの方は、安全な場所にある知人や親戚の家、または市町が開設する避難所に、必ず避難していただくようお願いいたします。
- あなたの声かけが、避難を迷っておられる方のきっかけとなります。家族・知人に電話などで呼びかけたり、近所で声を掛け合って、一緒に避難してください。
- 本日夜以降は、暴風や高波、高潮に加えて、大雨による土砂災害や浸水害、河川の氾濫・洪水に十分警戒し、不要不急な外出を極力控えてください。
- また、海岸や河川、用水路など、危険な場所には絶対に近づかないでください。
- 台風の進路予想は刻一刻と変わっています。最新の気象情報や市町からの避難情報に十分注意してください。
- 雨や風が強くなる前に、早め早めの避難行動をとっていただくよう、お願いします。